

高槻名誉市民を

語り継ぐ会会報

6号

平成 26 年 10 月 3 日

豪雨がおさまると噴火をおこす。日本列島は、各地で被害を被っています。被災された方々に心よりお舞申し上げます。

先日は、高槻自慢第 2 回トークリレーが開催され、盛況の中、幕を閉じました。懐は秋風が吹いていますが、会は温かな暖炉を思わせる内容となりました。

皆さまは特別会員様です。末永くよろしくお願ひ申し上げます。(村上)

【第2回高槻自慢トークリレー行おう!!】

上記の例会を 9 月 25 日（木）花の里温泉「山水館」で講師に時任さんをお迎えし、『富田。を中心にお話をいただきました出席者全員が納得したフレーズ視点』を持って物事をみるという言葉が非常に印象的でした。

それは、後世に我々が引き継いでいかなければならない視点であるとも確信しました。

豪華な季節料理・温泉に浸かり 15 時に解散しました。(後日小冊子作成)



「地域活動ご紹介」

(高槻自慢トークリレー参加)
大阪府高齢者大学同窓会
高槻機関紙発行

高大同窓会 たかつき

大阪府高齢者大学同窓会高槻 機関紙 通巻第 325 号 2014 年(平成 26 年) 8 月号

■ 地域情報サイト作成

NO.1
都島区の主婦が作る、地域情報サイト

都島区.com

みやこしまくとつこむ

『高碓達之助没後 50 周年記念シンポジウム開催』

9/6 東洋食品工業短期大学で「高碓達之助とその時代」開催されました。内容は、高碓達之助翁の外交姿勢が中心で、基調講演「アジアの中の高碓達之助」「高碓達之助と戦後日本の復興」が行われました。高槻の名誉市民に関し、このようにどこかで話題になっていることは我々としても嬉しいことではあります。



速報!!

第 10 回「NPO 協働フェスタ」が 10/18 に開かれ、高槻市生涯学習センターの展示コーナーでは、多くの団体の活動を知ることができます。我々も「市民と行政の協働応援事業」として参加し、活動状況を展示します。ご来場ください。

『人生観』

”仁者の心を持つ”

自分の仕事は本物の素晴らしい書を残すことだが、仁者の心を持ちたいという願ひがある。

(高槻名誉市民：村上三島氏)